

NPO 富里のホタル

NPO法人 NPO富里のホタル 編集委員会 発行 2010.1.15 第13号

▼第3回通常総会と懇親会について

下記のとおり開催いたしますので、多くの会員の皆さまのご出席をお待ちしています。

【通常総会】1月30日(土) 午後1時30分～2時30分 中沢区集会場

- 議事: ① 21年度事業報告、事業収支決算報告及び会計監査報告
 ② 22年度事業方針、事業計画及び収支予算
 ③ 理事・監事の選任について

【懇親会】同日、午後2時40分から同会場にて催します。引き続きご参加ください。

会員相互の交流の場です。ご意見・ご要望をお聞きし、今後の活動に活かしたいと思います。

▼第3回講演会のお知らせ

- 講師: **堂本 暁子(どうもとあきこ)さん**
- 日時: **3月20日(土) 午後を予定しています。**
- 会場: **富里中央公民館 大ホール**
- 演題: **里山や生物多様性* についてお話し頂く予定です。**



(*) 生物多様性について: 様々な環境の中で、様々な生物種が損なわれることなく共存している状態を、生物多様性が豊かであると捉えます。食糧をはじめ、人が生きて行く上では、多くの恵みを生物から得ています。生物多様性の劣化は、人類の存在基盤が脅かされるものとの認識から、全世界的な取り組みがなされています。国際生物多様性年の今年、10月に名古屋市で「生物多様性条約第10回締約国会議」(COP10)が開催されます。

●堂本暁子さんのプロフィール: 1932年 USA カリフォルニア州に生まれ、東京で育つ。東京女子大学文学部卒業後、TBSに入社。記者・ディレクターとして、教育、福祉、ODA問題などを中心に取材。参議院議員として、環境基本法、生物多様性条約、NPO法、DV法など多くの審議、立法活動に関わってきた。2001年～2009年、千葉県知事。

■活動拠点の地権者の皆様 活動へのご理解・ご協力に感謝

1月9日、私たちの活動拠点(天神谷津・地蔵谷津)の地権者の皆様に、日頃のお礼を兼ねて、年始のご挨拶に伺いました。突然の訪問で仕事にもかかわらず、気持ちよく対応して頂きました。



地蔵谷津の一草刈りに、会の人達と一緒に参加してもらえればありがたいです。その時は連絡いたします。(加藤良夫さん)

いつも草刈りありがとうございます。孫を連れてホタルを見に行っています。(相川亮一さん)

ステキな木道ができましたね! これからも頑張ってください。(秋葉保典さん)



ありがとうございます! 会としても皆さんと交流できることを希望しています。



毎月の「天神谷津」水質検査時(*)に立ち会っています。(相川新治さん)



休耕田がまだあるので、進入路を拡張する折には使ってください。(相川三津雄さん)



昔は、家の前の田んぼにもホタルが沢山いたんだけどね...。(池沢 彰さん)



* 印旛沼流域水循環健全化会議のメンバーによる湧水等の検査

■「社会教育関係団体」に認定される!

昨年11月28日、社会教育関係団体として認定申請を行いました。富里市教育委員会より1月7日付けの「社会教育関係団体認定書」が届きました。今後、ホタルをきっかけとして、子供達への環境教育などの社会教育的な活動に、積極的に取り組んで行くつもりです。

■広報用パンフレットが完成

昨年末、パンフレット「NPO 富里のホタル」の改訂を行いました。表紙は、「見に行こう! ほたる」と題し、立沢地区のヘイケボタルの写真を掲載しました。800部ほど作成しましたので、当会の紹介等にご活用ください。ご希望の方は、各担当理事にお申し出ください。



全国大会で発表する小川晃司さん



富里の富里による富里のための町興し

富里市商工会青年部
 「富里印のすいかコスメ委員会」
 委員長 津田裕也さん



個人事業の若手後継者の団体である私達商工会青年部の中から、今までにない新しい名産品を開発すべく生まれたプロジェクトが、この富里印のすいかコスメ委員会です。昔からスイカの名産地として有名な富里では、今までスイカを原料に使った様々な食品が製造されてきましたが、この度当委員会からスイカに含まれる『シトルリン』という成分を配合した、コスメ商品の開発を進める事になりました。『シトルリン』はアミノ酸の一種の成分であり、体内の熱を冷まし、紫外線で痛んだ肌を蘇らせるなどの効果をもたらしてくれます。要するに、美肌効果を促進する働きがあるのです。私達はこの成分に着目し、男女兼用型の『スイカ化粧水』などの商品の開発に取り掛かりました。現在はまだ研究段階ではありますが、近いうちには市内の方を中心に試供品をお配りしようと考えています。なお、この計画案を題材に青年部の主張発表大会に参加し、地区大会を勝ち抜き関東地区の代表として全国大会へ出場する事が出来ました。これらの成果を自信に繋げ、私達富里市民が誇る「富里スイカ」の持つ新たな可能性を存分に引き出し、過去に例を見ない画期的な町興しをしていきたいと考えております。

★天神谷津★ いのち 生命のにぎわい

ドジョウ

(2009/12/27 撮影)



天神谷津の水路に棲む、ドジョウです。(胸ビレが長いのでオス) 以前は水田ではどこにも沢山のドジョウがいましたが、乾田化、水路のコンクリート化によって、メダカと共に、すっかり数を減らしています。その為、ドジョウを餌とする鳥たちも減ってしまいました。農村部の貴重なタンパク源として、人もドジョウを食べて来ましたが、食生活の変化によって、現在ではほとんど食べなくなっています。

無数のドジョウが生きて、豊かな生態系を持つ水田を取り戻す事が出来て、20世紀初頭には千葉県でも見られたと言うキが、それをついばむ...。21世紀の富里で、そんな景色を見られる日がやって来れば、と夢見てしまいます。

会員紹介

まつばら たづこ
 松原 田鶴子さん

積極的に行事に参加し、雰囲気をもませてくれる明るい人。パワーの源はどこにあるのだろうか?



昭和18年、東京都大田区羽田生まれ。弟に刺激され当時の女性では珍しい21歳で運転免許証を取得しました。趣味はドライブや温泉、旅先での食べ歩きです。最近ウォーキングで自身の健康管理に心掛けています。富里に移り住み、早や32年目を迎えますが、見るもの・聞くものが珍しくて、毎日のように里山を駆け巡っています。春はゼンマイやワラビ・セリ・クレソンを採り、秋はイナゴを追いかけています。中でも竹の子狩りは、足でさわって探し出す醍醐味があり、実に楽しいです。2年半前、ホタルの会へのお誘いがあり即入会しました。“蛍・ほたる”と、おおよそロマンを語るにはほど遠い男性達の熱い思いに触れながら、幻想的に舞うホタルを見た時の感激は、今でも脳裏に刻まれています。昨年の夏、娘と孫、73歳の友を連れてホタル観賞。乱舞するホタルを見て喜ぶ姿に、案内して良かったと思いました。ホタル視察研修(温泉付も魅力!)やホタル観賞ウォーキング、自然の中での芋煮会(地蔵谷津)も最高でした。会の幅広い活動がいつまでも続く事を願っています。

会員募集

★ ホームページ NPO 富里のホタル 開設、アクセスお待ちしております!! ★

<http://www4.ocn.ne.jp/~okgo/>

NPO 富里のホタルは、中央公園や谷津田で、ホタル発生のための環境保護活動を行っています。活動に関心のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。(年会費:2000円)

【連絡先】NPO 法人 NPO 富里のホタル 理事長 草野孝江 ☎ 090-3499-9161

会員110名超える!